

愛知県における「休み方改革」の取組

2024年8月1日

夏の全国知事会議 セッション「休み方改革」



(1) 「休み方改革」に関する愛知県の取組

(2) 「休み方改革」がもたらす効果

(3) 皆さんと連携して取り組みたいこと

(1) 「休み方改革」に関する愛知県の取組

●県民の日学校ホリデーとは

2022年の県政150周年を契機に、11月27日を「あいち県民の日」、県民の日を含む11月21日から27日までの1週間を「あいちウィーク」とした。

「あいちウィーク」期間中の平日1日を新たな学校休業日とする「県民の日学校ホリデー」を創設。

← 2023年のあいちウィーク →

11/21 (火)	11/22 (水)	11/23 (木)	11/24 (金)	11/25 (土)	11/26 (日)	11/27 (月)
		勤労感謝 の日				県民の日

9割の市町村が実施 **(4連休)**

1割の市町村が実施 **(3連休)**



<2023年度の実施結果>

県内全54市町村の公立学校とすべての県立学校で実施。私立学校でも、8割を超える学校に協力いただいた。

幅を持たせた期間内で休日を柔軟に設定し、実質的な秋休みに！

●ラーケーションの日とは

保護者等の休暇に合わせて、子どもたちが保護者等と学校外で、体験や探究の学び・活動ができる「ラーケーションの日」を導入。

登校しなくても欠席扱いとならない。

保護者が子どもと相談し、事前に学校に届け出ることで、年に3日まで取得可能（まとめて取ることも可）。

「ラーケーション(learcation)」とは

ラーニング(learning)（学習）と「バケーション(vacation)」（休暇）を組み合わせた造語

＜2023年度の実施状況＞

2023年9月以降、導入に向けた環境が整った学校や市町村から順次開始。



土日に休みにくい家庭でも平日に家族と子どもが一緒に過ごせるように！

●あいちスキ旅キャンペーンとは

平日などの閑散期に限定した割引特典等を提供する観光関連事業者を募集し、県がその特典内容をPRする「あいちスキ旅キャンペーン」を実施。

●特典内容の例

- (宿泊施設) 宿泊料金10%割引
客室の無料アップグレード
ビールなどのワンドリンクサービス 等
- (観光施設) 小中高生限定で施設入場料半額
グッズや割引券等のプレゼント 等



スキ旅キャンペーンをPRするテレビCM

<2023年度の実施状況>

特典を提供した施設数は**最大176施設**（2024年3月末時点）。
また、宿泊予約サイトを通じた「スキ旅キャンペーンプラン」を利用した宿泊人数は**54,000人以上**（2024年3月末時点）に上った。

**旅行者：快適な旅行、観光事業者：閑散期の需要喚起で
双方がウェルビーイングの状態に！**

(2) 「休み方改革」がもたらす効果

「県民の日学校ホリデー」に対する保護者・生徒の声

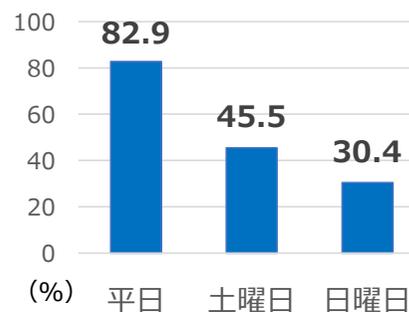
- ✓ 久しぶりに子どもと遊びに行くことができた
- ✓ 子どもと一緒に過ごせた、自分自身の気分転換にもなった
- ✓ ゆとりが増えた
- ✓ 家族とのふれあいが増えた
- ✓ 混雑する施設に行きやすくなった



「ラーケーションの日」に対する保護者・生徒の声

- ✓ 土日に休みにくい家庭でも子どもとのふれあいが増える

有業者のうち、平日・土日に働いている人の割合（2021年）



土曜は2人に1人、日曜は3人に1人が働いている！

出典：①厚生労働省「令和4年就労条件総合調査」
②総務省「令和3年社会生活基本調査」

保護者や生徒からも効果を実感する声が多数

効果

保護者や教職員の休暇取得が促進される

新たな学校休業日(県民の日学校ホリデー)に合わせて
保護者や教職員に積極的な休暇取得を呼びかけ



保護者

約4割

が休暇を取得

教職員

約95%

が休暇を取得

子どもの休みをきっかけに
保護者の休暇取得促進

多忙を極める先生達も
休めるように

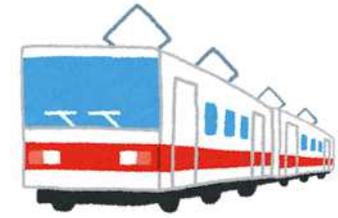
効果

平日の観光需要が増加

愛知県では、「あいちウィーク」や「県民の日学校ホリデー」に合わせて、
県民が平日旅行へ出かけ、**観光需要が増加！**

県内

市町村や民間企業と連携して様々な事業が展開され、
充実した「あいちウィーク」に。



民間企業によるあいちウィーク協賛事業（一部）

名古屋鉄道	<ul style="list-style-type: none">小児用まる乗り1DAYフリーきっぷを100円で販売（通常1,600円）でんしゃ旅（日間賀島・篠島）高校生まで最大2,000円割引
イオンリテール 東海カンパニー	<ul style="list-style-type: none">県内イオン全店でお買物クーポンが当たるWAONチャージ抽選会

県外

愛知・岐阜・三重・静岡・長野の宿泊施設（約2割）で
「あいちウィーク」中の平日（11/24,27）の**愛知県客が増加**。
岐阜・三重・静岡・長野の宿泊施設でも、**高い関心**が示された。

隣接県との
相互送客の取組に
関心がある宿泊施設

約80%

地元の県でも
「あいちウィーク」や
「県民の日学校ホリデー」の
ような取組を行ってほしい

約70%

効果

オーバーツーリズム対策

全国の一部地域では、過度の混雑等により、地域住民の生活への影響や、旅行者の満足度の低下が懸念される状況「オーバーツーリズム」が生じている。



渋滞



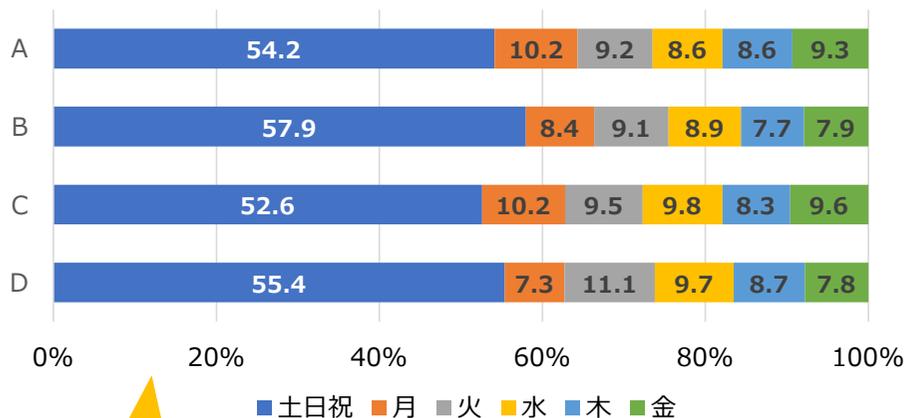
ゴミの
ポイ捨て



混雑

● 観光需要の偏在の例

愛知県内来訪地(4スポット)の曜日別来訪者数割合



土日祝日で5~6割を占める

愛知県内来訪地(4スポット)の週別(月~日の1週間)来訪者数

	A	B	C	D
多い週	115,913人	42,170人	55,954人	90,039人
	90,675人	25,956人	36,673人	25,216人
	59,850人	22,714人	26,533人	17,237人
	⋮	⋮	⋮	⋮
	18,373人	3,743人	8,557人	3,565人
少ない週	14,096人	3,329人	5,311人	3,425人

約8倍の差

約13倍の差

約10倍の差

約26倍の差

出典：「おでかけウォッチャー(国内版)スポット別来訪者分析」の愛知県内各地における国内居住者の日別来訪者数(2023年)をもとに愛知県作成

都道府県がそれぞれ異なる平日休みを設けて、平日や閑散期に観光需要をシフトさせることで、オーバーツーリズムの未然防止・抑制に繋がる可能性

(3) 皆さんと連携して取り組みたいこと

47都道府県がそれぞれ、
特定の日や一定の期間中の平日に学校休業日を設ける



日本全体で休暇が分散化！

- ①「県民の日」を学校休業日にしている事例
東京都、埼玉県、千葉県、茨城県、群馬県、山梨県
- ②特定の期間中の平日一日を学校休業日にしている事例
愛知県（県民の日学校ホリデー）
- ③学校休業日により大型連休を作っている事例
鳥取県（体験的学習活動等休業日）



平日休みにそれぞれの県民が相互に行き合う



相互の観光地の賑わい、地域経済の活性化！

都道府県の皆さんと一緒に取り組みたいこと

- ✓ 特定の日や一定の期間中の平日に新たな学校休業日を設ける取組
- ✓ 新たに設けた休みの時期に、それぞれの県民が相互に行き合う観光キャンペーン

民間事業者との連携策

●観光事業者との連携

- ✓ 新たに設けた休みの時期に、観光事業者と連携して割引特典やサービスを提供し、観光需要を喚起するキャンペーン

●交通事業者との連携

- ✓ 交通路線がある都道府県間(例：航空便の就航先など)で、新たに設けた休みの時期に、県民が相互に行き合うキャンペーン



相互の観光地の活性化、観光需要・交通需要の喚起に繋がり、
都道府県と民間事業者の両者win-winが実現！

都道府県の皆さんと一緒に取り組みたいこと

✓ 「ラーケーションの日」のような、家族の休みに合わせて子どもが校外で体験や探究の学び・活動を実行できる仕組みづくり

➤ 学校設置者である市町村との連携が重要！



「ラーケーションの日」と同様の制度の全国への広がり

- 都道府県
茨城県、山口県、熊本県
- 市町村
栃木県日光市、
静岡県磐田市、
滋賀県長浜市、
大分県別府市、
沖縄県座間味村



民間事業者との連携策

● 観光事業者との連携

✓ 「ラーケーションの日」を取得した家族を対象にした体験・旅行企画商品の造成

平日だからこそできる学校外での学習活動を応援！

**行政と経済界、労働界、観光業界、教育界が
連携して取り組むことで「休み方改革」の効果
はより大きなものに！**

**「休み方改革」の取組の輪を全国に広げて、
日本の休み方を変えよう！**

